

# 江戸川区先導的共生社会ホストタウン関連事業

## 【中央地区】

障害者が通年でパラスポーツに参加できるスポーツクラブ「オランダクラブ」を総合体育館に開設  
トヨタモビリティ東京江戸川中央店に常設のポッチャコートを設置。障害者や高齢者など幅広く区民が利用  
都内唯一の障害者スポーツ専担組織の設置

小岩駅

## 【一之江地区】

コミュニティプラザ一之江にて、NPO法人江戸川区視覚障害者福祉協会が主導する実績あるダンスサークルが活動

## 【西葛西地区】

当地区にあるアニメ専門学校と連携し、毎年パラスポーツマンガを制作する先駆的な事業を実施。4,400部制作し、区内の小中学校や病院・薬局等に配布



当地区にパラバドミントンの専用体育館があることから、わがまち競技として体験会や応援バスツアーを開催

区役所

総合体育館

船堀駅



常設ポッチャコート

一之江駅

## 【区内各駅前（葛西駅前などで実施済み）】

視覚障害者、車いす利用者共に安全に利用できるよう段差解消ブロックと視覚障害者誘導用ブロックを併置  
車いすでも快適に走行できるユニバーサルペイブブロックの敷設  
公衆手洗い所のユニバーサルデザイン化  
音声誘導装置（触知図案内板）を設置

西葛西駅

葛西駅

## 【区全域を対象として実施】

**Game Changer Project（小中学校や特別支援学校等を対象とした、オランダのパラアスリートや指導者との交流機会の創出）の推進**

障害者、小中高生、高齢者等様々な区民が参加する、ユニバーサルな「ポッチャ大会」の実施

障害者スポーツ指導員（令和元年時点110名）を「えどがわパラスポーツアンバサダー」として登録し障害者のスポーツを支援

オランダの「Sports Service Point」を参考に、**パラスポーツに関する相談・コーディネート機能を区内スポーツ施設7か所に創設**

区道の歩道巻込み部に、**段差解消ブロックと視覚障害者誘導用ブロックを併置（段差ゼロブロックの設置）**することにより、視覚障害者、車椅子利用者等が共に安全に移動できるよう整備（平成31年4月時点 整備率：86%）

区内各施設の改修等にあわせて、点字ブロックの整備やトイレのユニバーサルデザイン化などバリアフリー対応を推進

平成3年より、障害者団体との「やさしい道づくり」意見交換会を実施

**障害者団体やGame Changer Project関係者と連携したバリアフリーマップの作成・改良**

障害の有無を問わず集える地域共生社会の拠点「なごみの家」の設置  
都内自治体初の「手話言語条例」の制定

共生社会推進に関する庁内情報共有機会の創出

改正バリアフリー法に基づくマスタープランや基本構想の策定

## 【新左近川親水公園カヌー場】

全国でも珍しい、複数のカヌー競技場が整備されたバリアフリー施設（平成31年開設）。今後もさらにバリアフリー化を図り、障害者も気軽にカヌーに親しめる環境づくりを推進

新左近川親水公園



（記載凡例）

・目玉事業 **赤太字**

## 【ユニバーサルデザインの街づくり】

現在実施中の事業

今後実施予定の事業（計画中の事業）

## 【心のバリアフリー】

現在実施中の事業

今後実施予定の事業（計画中の事業）